

市政を問う!



橋本祐輔



政策目標の達成度は

質問

住民自治基本条例制定への取り組みは進んでいるか。

答弁 市長

条例は、協働のまちづくりを進めていくうえで、基本的ルールとなるものです。18年度から着手、19年度中に制定の目途をたてたい。策定過程が重要であり、市民主体の組織の立ち上げ準備を進めています。

質問

行政評価システムの取り組みは。

バランスシートの作成はどうか。

答弁 企画部長

システム導入は18、19年度で検討し、20年度から実施したい。

バランスシートは、財政が厳しい状況の中、効率的に適正な財政運営を進めるために18年度中に作成し公表します。

企業の一定時点における財政状態を明らかにするため、資産、負債、資本を一表に記載した報告書をいいます。

バランスシート
(貸借対照表)とは?

農業の

組織的連携を急げ

質問

営農指導体制一元化の目標達成に向けて農業関係機関(市、農協、県振興局、南部共済組合など)との組織的連携はまだできないか。

答弁 産業経済部長

19年4月から活動できるよう準備を進めている。

推進拠点の事務所は、旧大野地方振興局内の予定で話を詰めています。



▲大分県南部農業共済組合（三重町）

発達障がい児への理解促進を障がい児童の環境改善のため、さらなる理解と啓発活動が必要ではないか。

保護者から、学校、教育委員会関係者を含め理解促進のための研修を、実施してほしい旨の要望があります。

答弁 教育長

特別支援連携協議会を19年度より実施し、この協議会で専門家の意見を受け、具体的な施策や支援策を検討したい。

質問

障がい児童の環境改善のため、さらなる理解と啓発活動が必要ではないか。